

遺愛女子中学校 1年生英語宿泊研修 オールイングリシュで

1月30日（木）・31日（金）の1泊2日、函館市青少年研修センター「ふるる函館」で、遺愛女子中学校の生徒38名全員が、オールイングリシュの宿泊研修を経験しました。

12月はじめには中1英語教科書を終了し、中2の英語教科書に入っているとはいえ、中学1年生がはたしてどこまでオールイングリシュでやれるか心配でしたが、本当に一生懸命にチャレンジしていました。

この研修のねらいは、もちろん英会話力のアップが一番ですが、遺愛のグローバル教育で掲げている7つの力「度胸力、論理力、理解力、言語運用能力、人間関係調整力、説得力、表現力」の研修にもしたいと考えていました。生徒の皆さんには、研修に入る前にどのような力をつけたいか意思表示してもらいました。多かった第1位は12人の「度胸力」、第2位「言語運用能力」9人、第3位「表現力」8人でした。

協力して下さった有限会社イングリシュポケットのねらいは、

- ①リスニング力・スピーキング力の向上にフォーカスしたカリキュラム
- ②英語を覚えるのではなく、英語で考えるトレーニング
- ③間違いを恐れずに英語で自分を表現するトレーニング
- ④異文化体験、異文化コミュニケーション

でした。全部でスタッフ6名（うちネイティブ4名）を今回の研修に送り込んで下さり、とても充実した研修になりました。

イングリシュポケットのスタッフは、中1なので英語の語彙数も



少なく発信（英語で話すこと）は難しいだろうと想定していたようですが、生徒達の様子を見て、すでに中2・中3のレベルに到達しており、レベルをあげたいと言っていました。この経験が来年1月のシンガポール修学旅行にさらにつながっていくと確信しています。

2014年1月31日（金）